



柏の葉だより



市川市立第五中学校
第10号 令和5年2月3日

「学校教育目標」

学ぶ楽しさを知り 生きる喜びが分かる 心身ともにたくましい生徒の育成を目指す

1月は行く 2月は逃げる 3月は去る

向春の候とまりました。生徒たちは1月下旬の数十年ぶりの寒波の到来にも負けずに活動しています。また、新型コロナウイルス感染症の第8派もやや収まりかけてきた兆しはありますが、生徒や教職員にも陽性者・濃厚接触者はまだしばらくは絶えることはなく、学校現場では新型コロナ・インフルエンザ等の感染防止に向けてこれまで同様の「検温、マスク、うがい、手洗い、黙食、換気、人との距離の確保」などの取り組みをしながら教育活動を行っています。

さて「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」ということわざがあります。1月は正月があり、2月は28日で短い、3月は締めくくりの時期なのでやることが多いということです。1月を振り返ると、冬休み明けにすぐに学級閉鎖のクラスが出る中で、私立高校の入試もスタートし、本当にあっという間に過ぎてしまいました。「1月は行く」という言葉を実感しています。2月は更に日数が短いうえに祝日も増えます。“気が付いた時には3月になってしまっていた”ということにはならないように、日々の予定を確認しながら1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

現在3年生は私立高校の推薦入試が終了し、卒業後の進路が決まった生徒も少しずつではじめました。進路が決まった生徒も今月21・22日に公立高校入試を控える仲間を思い一緒に勉強し、残り少なくなった中学校生活1日1日を大切に過ごしています。2年生は今月13日に職業講話があります。それが終わると来年度4月25日からの修学旅行の準備が本格化してきます。また1・2年生は3年生の公立高校入試日に合わせて定期テスト・実力テストがあります。各教科の学習の到達度を確認し、来年度に備えることが大切になります。

短い3学期は、すでに3分の1が過ぎてしまいましたが、今年度の締めくくりがしっかりとできるように、規則正しい生活をして食事と睡眠をしっかりととり、目標を定めてポイントを絞った学習をしていきましょう。



学校運営協議会

1月19日(木)、オープンスクールに合わせて第4回学校運営協議会を行いました。4回目の今回は、午前中に授業参観のあと給食の試食会、その後12月に実施した学校評価や生徒の授業アンケートを基に今年度のまとめを行い、来年度の学校運営方針について活発な意見交換をすることができました。

まず、多くの委員の先生方からは、授業の様子が落ち着いて態度がとても前向きであるという意見をいただきました。いただいたご意見・ご感想を簡単に紹介いたします。

- 授業の方法が多様化している。
 - ・タブレット、大型モニター、コミュニケーションカードなどの活用。
- グループ学習・ディスカッション授業が多く行われている。
- 教室環境が整っている。
 - ・学習の仕方(家庭学習)などを紹介する掲示物がある。

昨年度から一人一台配付されているタブレットにより授業の様子、学習の方法も変わりつつある現状は一昔前の「チョーク&トーク」が中心だった時代の委員の先生方には現在の「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業形態は新鮮さを感じた事と思います。同時にデジタル教材と紙教材の融合や自分の言葉でノートにまとめる事なども大切です。委員の先生からは「今後は小学校でも実施されているICT教育によって現在の中学生よりもICTを使いこなせる生徒たちが入学してくる。それにより、本校の学校教育目標のはじめに掲げられている『学ぶ楽しさ』を大切にするためにも、よりICTを適切に活用することと同時にICTに振り回されないことも重要だ」というご意見もいただきました。

新入生説明会

2月7日(火)午後2時45分より本校体育館において新入生保護者説明会を行います。来年度の新入生は今年度の1年生とほぼ同じ人数の入学者を予定しており、6学級を維持することができると見込んでいます。昨今の少子化により中学生の数は全体的に減少傾向にあり、学校運営にも大きな影響があります。しかし、市川市の生徒数は他の地域と比べて減少率は少なめなようです。

市川市の教育理念は「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」です。

- 多様な人との関わりを大切にして、個人の自立を促すとともに、社会の一員としての自覚を養う教育を進めます。
- 一人一人が、主体的に学び、個性を伸ばし可能性を広げることのできる教育を進めます。
- 学びや育ちの連続性と社会の連携を強化し、豊かな人間性を育む教育を進めます。

本校もこの考え方に基いた学校教育目標『学ぶ楽しさを知り 生きる喜びが分かる 心身ともにたくましい生徒の育成を目指す』があります。

本校の現在の生徒の様子は、来年度入学する新入生や保護者の皆様の期待に応えられる事と思います。

五中 HP を
ご覧ください



<文責：校長 川俣>